

桜の苗木植樹式

2月27日 津山城跡(鶴山公園)



今回で3回目となる植樹式。関係者25人が出席し、神代曙という桜の苗木23本を植樹しました。苗木が早く花を咲かせるといいですね。

第36回美作地区スポーツ少年団サッカー交歓会

3月3日 津山陸上競技場ほか



美作地区内のスポーツ少年団の男女27チーム約420人が交流したサッカー大会。子どもたちは、所狭しとグラウンドを駆け回り、ボールを追いかけました。

津山城下町雑めぐり

3月2日~4月3日 ソシオ一番街ほか



中心商店街一帯の約80店舗の店先などにお雛さまが飾られました。尺八や琴の演奏などが行われ、訪れた人は家々に伝わるお雛さまに見入っていました。

津山ロール 春バージョン試食会

3月4日 市役所東庁舎



津山地域のイチゴをふんだんに使い、春をイメージした8種類の季節限定の津山ロール。取り扱い店舗で5月12日まで販売しています。春を味わってみませんか。

早春ウォーク in つやま

3月24日 津山陸上競技場ほか



津山陸上競技場を発着点とした約7kmのウォーキング。親子連れなど参加した143人は、春が訪れ始めた景色を眺めたり会話をしたりしながら歩きました。

たすきリレーで絆も深まる

グラスハウス第2回健康リレーマラソン大会

3月17日、グリーンヒルズ津山でグラスハウス第2回健康リレーマラソンが行われました。

空気が暖かみを帯びてきた快晴の空の下、市内外から参加した42チーム276人のランナーが、1周約1.3kmのコースでたすきをつなぎました。

職場の仲間3人で参加した浅野晃央さん(岡山市)は「空気の良いところで走れて、とてもすがすがしいです。若い人が多く参加していて活気もあり、お祭りのような雰囲気です。少し上がった息を整えながら話してくれました。」



焼き上がりが待ち遠しいね

春の親子陶芸教室

3月20日、勝北陶芸の里工房で春の親子陶芸教室が行われ、16組40人が参加しました。

参加者は、ろくろの上でコップや皿、置物など粘土を思い思いの形に仕上げていきます。子どもたちは難しい細工の時には、親子で協力して、それぞれの作品を完成させていました。

母親と弟と参加した浅倉大智さん(弥生小2年生)は「とても楽しかったです。完成まで思っていたより時間がかかりました。焼き上がりが楽しみです」と笑顔で話してくれました。



紅白の梅が知らせる春の訪れ

津山市神代梅の里公園梅まつり



神代梅の里公園で梅まつりが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

3月16日のイベントでは、久米文化協会による歌や踊りの披露やもち投げ、梅の種とばし大会など、さまざまな催しが行われました。種とばし大会では、昨年の優勝記録を上回る11.25メートルの記録を出したつわものもいました。

来園者は、梅を使った特産品を買い求めたり、梅を鑑賞したりして、早春を楽しんでいるようでした。



色鮮やかに咲き誇る洋ラン

第30回春の洋ラン展

3月1日から3日まで、津山文化センターで津山ラン友会が主催する春の洋ラン展が開催されました。精魂込めて育てられた約200鉢はどれも華やかで、訪れた人は興味深げに覗き込んだり、カメラに収めたりして、白や紫、黄など鮮やかに咲いた洋ランを楽しんでいました。

友人と訪れた森本智子さん(川崎)は「毎回来ています。わたしも育ててみたいですね。今回は種類が増えていて感激しました。来年もまた、来たいです」と話してくれました。



強く感じる太鼓の鼓動

和太鼓~加茂の陣 2013 "響"

3月3日、加茂町文化センター「エスペリア」で、「和太鼓~加茂の陣2013 "響"」が行われ、約300人の観客が太鼓の音に魅了されました。

太鼓を叩く数と勢が増すと、太鼓の音がホール内に強く轟いて、観客は全身で鼓動を感じ、その迫力を味わっていました。

また、演者が叩く太鼓の拍子に自然と観客が手拍子で呼応する場面もあり、単調な拍子から軽快な拍子に移るにつれて、舞台と客席に一体感が生まれていました。

